



第41回 未来化学創造センター セミナー

光応答性希土類錯体の開発と非破壊再生型光記録への展開

中川 哲也

奈良先端科学技術大学院大学
物質創成科学研究科 光情報分子科学講座

ヘキサトリエン系フォトクロミック分子は、高い熱安定性と繰り返し耐久性を示し、固体状態においても良好な光反応性を示すことから、光メモリーや光スイッチング等の有機エレクトロニクス分子材料として関心がもたれています。これまでに我々はフォトクロミック分子の光メモリーへの応用を目指し、フォトクロミック分子を配位子として有する発光性希土類錯体を合成し、フォトクロミック反応に伴う発光特性変化について検討してきました。

本講演では、最近のフォトクロミック分子を用いた光メモリー材料研究とフォトクロミック希土類錯体を用いた非破壊発光読み出しについて紹介致します。

2009/9/28(月)15時00分より
ウエスト4号館 314講義室

連絡先: 安達千波矢
adachi@cstf.kyushu-u.ac.jp
TEL: 092-802-3306